

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部ブロック社会教育センター
 福山市水呑町4748
 (水上スポーツセンター内)
 TEL 956-4641
 FAX 956-6070

【公民館】

泉 951-1557 熊野 959-0001 内浦 986-3535
 山手 951-9381 水呑 956-3943 常石 987-3839
 津之郷 951-1002 高島 956-0219 千年 987-3188
 赤坂 951-1001 鞆 982-2664 山南 988-1981
 瀬戸 951-1003 走島 984-2550 能登原 987-4460
 明王台 952-3511 内海 986-3722

【コミュニティセンター・館】

山手 951-5679
 瀬戸 951-1809
 鞆 982-1882
 熊野 959-0943
 能登原 987-2559

E-mail:nanbu-shakyou@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) からキーワード「あしだかわ」で検索

《南部ブロック社会教育活動事業 報告》

ふれあいボート交流会 & ニュースポーツ体験

5月5日子どもの日、芦田川漕艇場で
 “ふれあいボート交流会 & ニュースポーツ体験”を開催し、約50人の参加がありました。



まず、エルゴメーター(陸上でボートを漕ぐ練習機)で福山漕艇協会の方から漕ぎ方の指導を受けました。そしていよいよ乗船です。ボートがゆっくりと岸を離れていきます。「キャッチ」の掛け声に合わせて漕ぎますが、4人の息が合わないとボートはなかなか前に進みません。慣れてくると4人のペースがそろいボートは水面を滑るように進んで行きました。



参加者からは「気持ちよかったです!!また乗りたい」「普段できない体験ができてよかったです!!」などの声が聞かれました。
 待ち時間には、福山市レクリエーション協会の方の指導でニュースポーツを楽しみました。

《学区レポート》

杏を収穫しました!!

6月11日(木)、高島小学校の全校児童(123人)が杏の収穫を行いました。子どもたちが収穫をとおして田尻の特産の杏にふれることを目的に、高島幼稚園児や保護者・地域のボランティアの方と一緒に班に分かれて作業しました。高いところは大きなはしごに登り、手を伸ばして虫取り網で一生懸命に取っていました。



収穫した杏は軽トラックに積み込まれ、体育館に集められました。5年生17人がA福山市田尻支店の職員の説明を受けて、出荷するもの・ジャムにするもの・まだ青いものにと選果しました。出荷できる基準は傷んでない・割れていない・青くないものです。子どもたちは「これはどうなん?」とみんなで相談したり、大人の人に尋ねたり真剣に分けていました。

その後、6年生26人がジャム用に選果された杏をみんなで協力してジャムを作り、翌日全校でクラッカーにつけて食したそうです。地域のみなさんが育てた杏の成長を間近で見てきた子どもたちは、自分たちで収穫することの大変さや選果作業、どうやっておいしいジャムを作るのか実体験できた半日でした。

後日お聞きしたところ、出荷量は247kgもあったそうです。